

GeneXus  
Day 2026



# ベンダー依存からの脱却と内製化による業務変革

2026年2月5日(木)  
株式会社サンロジスティックス  
経理本部システム管理部



株式会社 サンロジスティックス 20th  
Anniversary

# アジェンダ

1. 会社概要と私たちの役割
2. 内製化に踏み切った「3つの課題」
3. GeneXusの採用理由
4. 内製化の体制と開発実績
5. これからの展望
6. まとめ



# 1. 会社概要

商号	株式会社サンロジスティックス
設立	2003年2月4日
本社所在地	〒359-1123 埼玉県所沢市日吉町18-1 ARAI-181ビル
資本金	3億8000万円
代表取締役社長	吉田 修平
従業員数	608名（2024年3月末現在）
主な事業内容	食品（パン・和洋菓子・デリカテッセン・米など）のパブリック制共同配達
関連会社	山崎製パン(株)、(株)ヤマザキ物流
事業所	全国14か所（17拠点）に事業所を展開



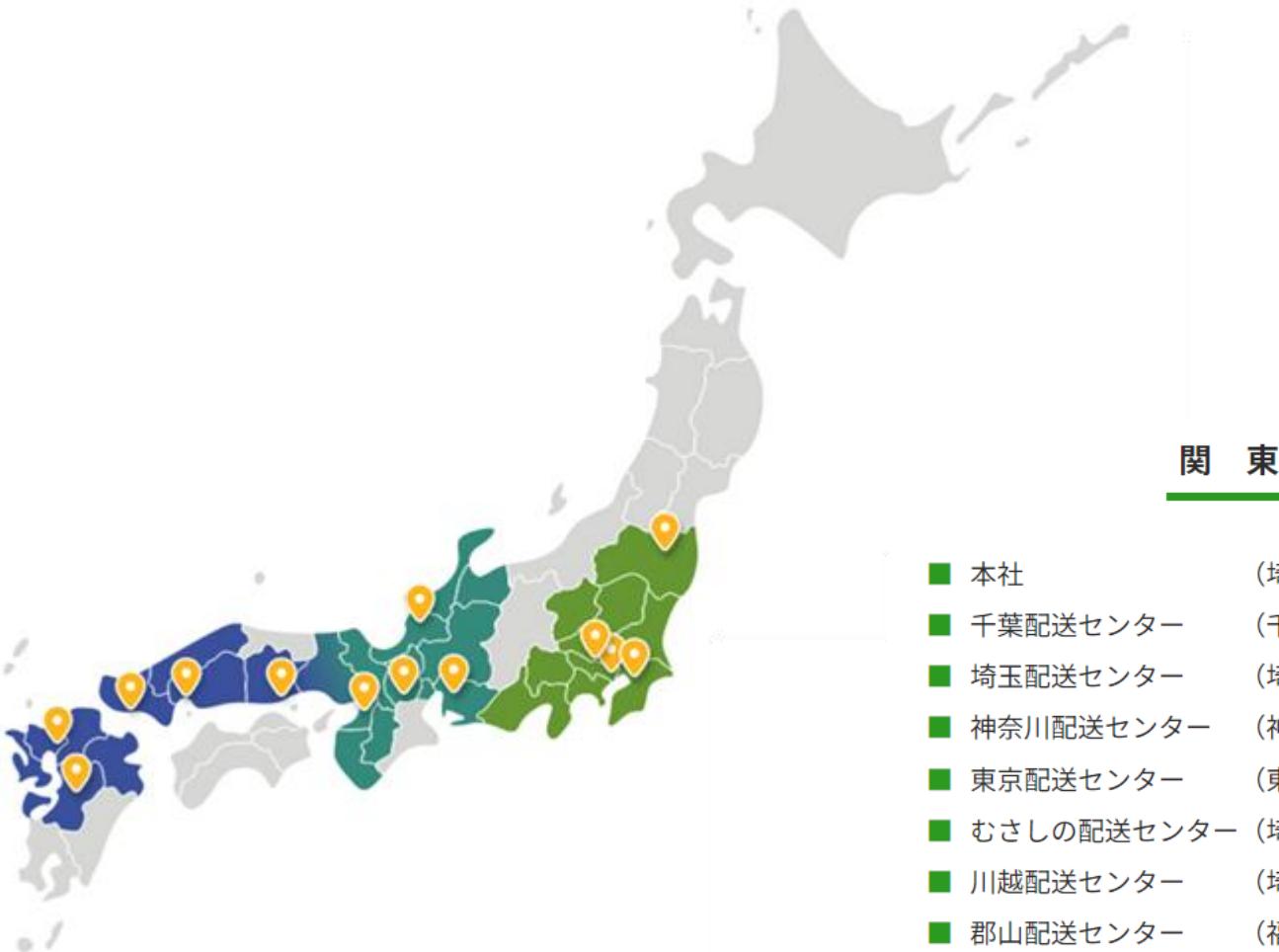
# 1. 会社概要 – 抱点

## 関 西

- 大阪配送センター (大阪府摂津市)
- 阪南配送センター (大阪府柏原市)
- 滋賀配送センター (滋賀県湖南市)
- 北陸デポ (福井県福井市)
- 名古屋配送センター (愛知県北名古屋市)

## 西日本

- 岡山配送センター (岡山県倉敷市)
- 広島配送センター (広島県安芸郡)
- 山口デポ (山口県山口市)
- 鳥栖配送センター (佐賀県三養基郡)
- 熊本デポ (熊本県菊池郡)



## 関 東

- 本社 (埼玉県所沢市)
- 千葉配送センター (千葉県印西市)
- 埼玉配送センター (埼玉県北葛飾郡)
- 神奈川配送センター (神奈川県愛甲郡)
- 東京配送センター (東京都葛飾区)
- むさしの配送センター (埼玉県入間郡)
- 川越配送センター (埼玉県川越市)
- 郡山配送センター (福島県安達郡)



# 1. 会社概要 – 取り扱いアイテム

## パンメーカー

- 伊藤製パン株式会社
- 株式会社YKベーキングカンパニー
- 第一屋製パン株式会社
- 株式会社日本アクセス
- 株式会社フランソア
- 株式会社リヨーユーパン

- 株式会社木村屋総本店
- 敷島製パン株式会社
- 株式会社タカキベーカリー
- フジパン株式会社
- 山崎製パン株式会社

他多数

## 和菓子メーカー

- 明日香食品株式会社
- 木内製菓株式会社
- 株式会社中村屋
- 株式会社武蔵製菓

- 株式会社あわしま堂
- 株式会社十勝大福本舗
- 阪神製菓株式会社

他多数

## 精米メーカー

- アイリスオーヤマ株式会社
- 株式会社オクモト
- 木徳神糧株式会社
- 島根米穀株式会社
- 株式会社神明
- 東海澱粉株式会社
- 瑞穂糧穀株式会社
- 山口農協直販株式会社

- 伊丹産業株式会社
- 株式会社カツヤ
- 熊本パールライス株式会社
- 食協株式会社
- 全農パールライス(株)
- 株式会社名古屋食糧
- 株式会社むらせ
- 株式会社ヤマタネ

他多数

## 惣菜メーカー

- アーリーフーズ株式会社
- 株式会社ミツハシ

- シノブフーズ株式会社

他多数

## その他取引先

- 国分株式会社
- 株式会社日本アクセス
- 三菱食品株式会社

- 株式会社高山
- フレッシュデルモンテジャパン株式会社

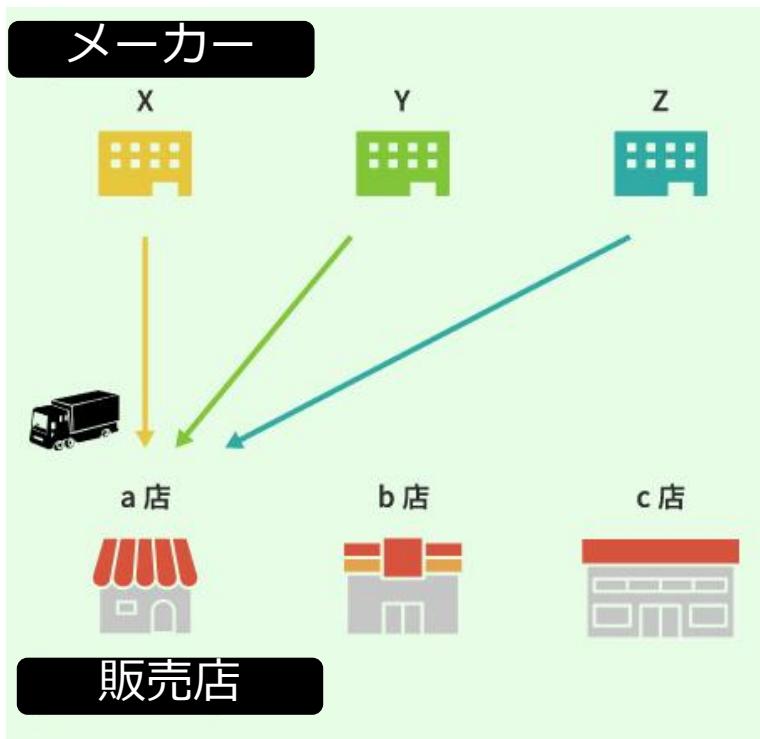
他多数



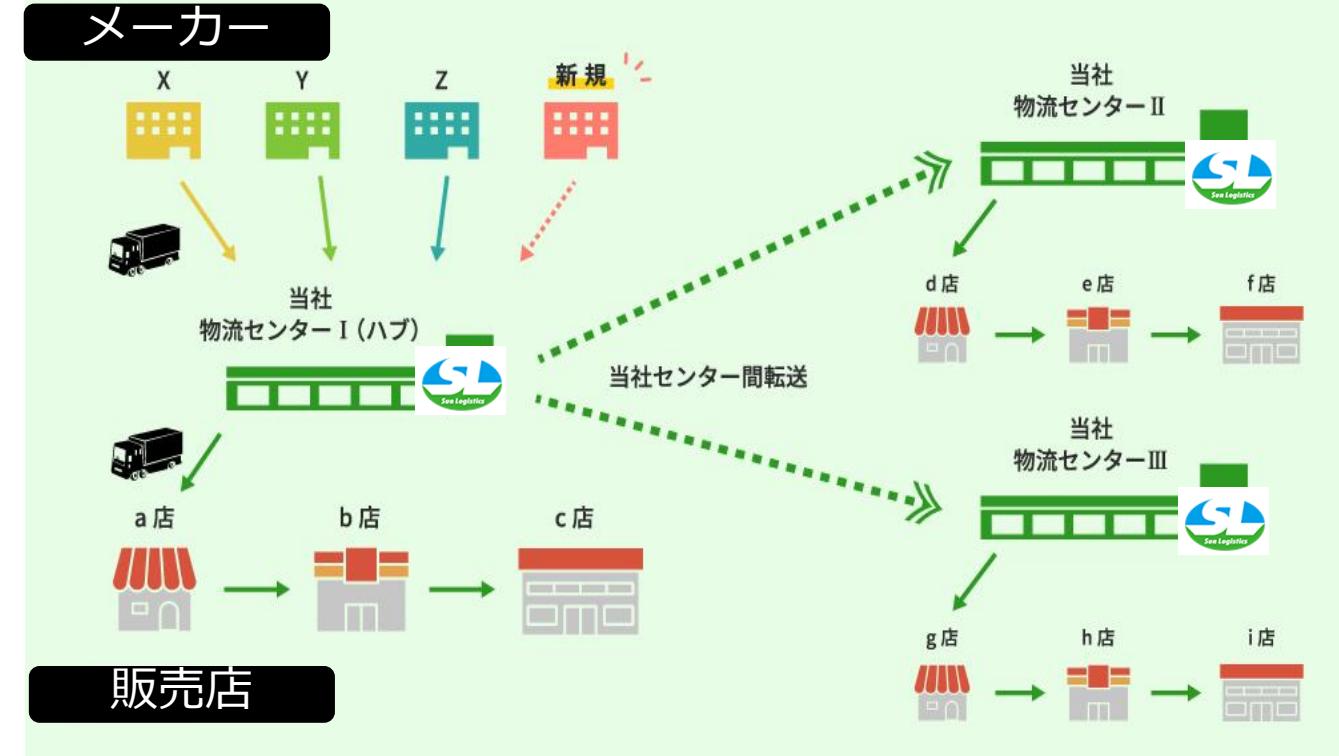
# 1. 会社概要 – 共同配送とは

複数の食品メーカーから複数の納品先へお届けする商品をお預かりし、  
効率的に配送する「共同配送サービス」をご提供

## 共同配送導入前



## 共同配送導入後



# 1. 会社概要 - システム管理部の役割

## システム管理部の役割 :

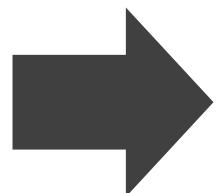
配送オペレーションを支える業務システムのあらゆるサポート

具体的な業務例 :

全ての配送拠点のPCのセッティングからインフラの構築  
システム開発から運用管理まで担当

開発の体制は大きく変化しています

従来の開発体制  
外部ベンダー中心の開発



現在の開発体制  
GeneXusを使い、内製化

## 2. 内製化に踏み切った「3つの課題」

(課題①) システムの複雑化・肥大化

(課題②) データの分散

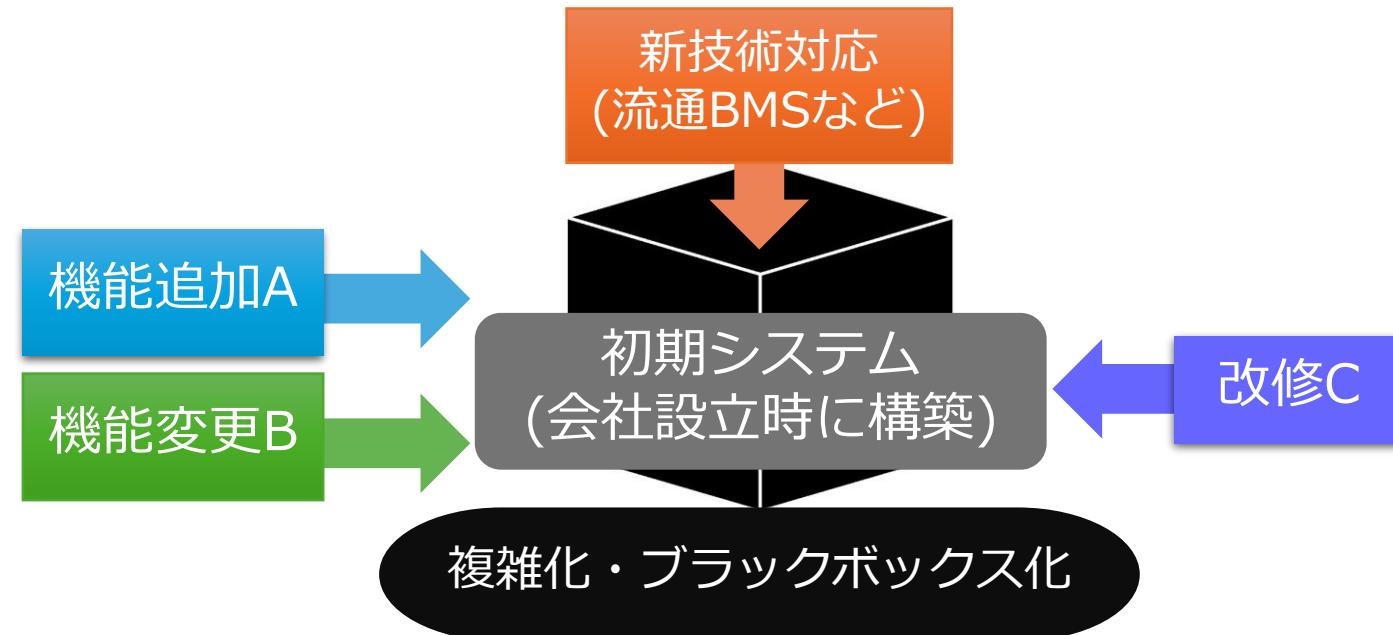
(課題③) ベンダー依存



## 2. 課題①：システムの複雑化・肥大化

**10年越の運用**：設立時のシステムに機能追加・変更を繰り返し肥大化

**場当たり的対応**：新技術(流通系BMS等)を後付け追加し、処理が複雑化

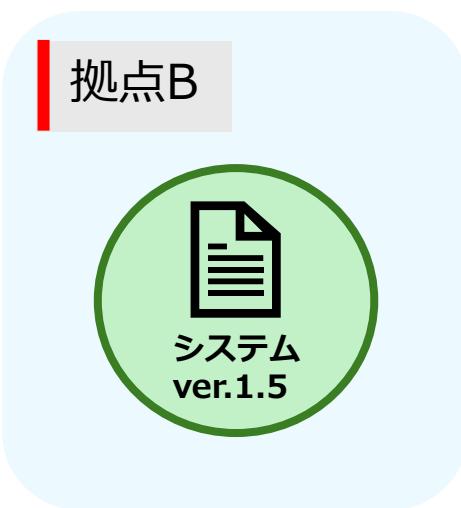


**結果：軽微な改修にも手間かかる**

## 2. 課題②：データの分散

**C/Sシステム**：拠点データが一括管理されず、拠点ごとに独立・分散

**独自改良** : 現場のニーズに合わせ、拠点ごとに設定や機能が  
「バージョン違いの」システムとして乱立



**結果：全社的なデータの一元管理が不可能な状態に**

## 2. 課題③：ベンダー依存

**コストと時間**：外部環境の変化への対応や保守の更新も全て「コストと時間」が障壁



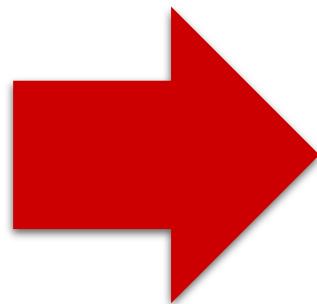
**結果：「自分たちでコントロールできない」という課題を抱えることに**

### 3. GeneXusの採用理由：内製化の挑戦



#### 3つの課題

- ×システムの複雑化
- ×データの分散
- ×ベンダー依存



**GeneXus**

ローコード開発ツール



**内製化**



#### GeneXusで内製化

- ◎変化に即応
- ◎自社でコントロール
- ◎コスト削減

### 3. GeneXusの採用理由

#### 過去の成功体験(山崎製パン時代)

製品統合マスタシステム「ASCA」再構築において、ベンダー開発から  
社員による「GeneXusを用いた内製化」へ移行。その実体験で以下の効果を実感



##### ①スピード

迅速な開発・改修



##### ②コスト

外注費/保守費の削減



##### ③柔軟性

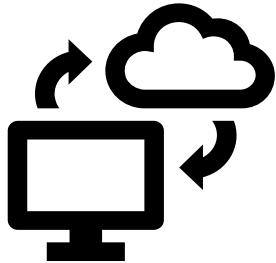
現場要望への即応

### 3. GeneXusの採用理由



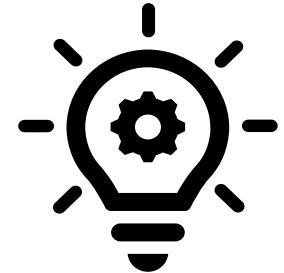
#### 圧倒的な生産性

画面やロジックの設計は  
GUIベースで直感的。  
データベースや帳票なども  
自動生成される。



#### 移行の容易さ(脱・保守切れ)

GeneXusはマルチプラット  
フォームに対応しており、  
コード改修なしに新環境へ  
移行できる。



#### 取り組みやすさ

SQLを知らなくても  
データベースを操作できる。  
プログラミング経験がない担当  
者が最初に取り組むツール  
としてベスト。



## 4. 内製化の体制と開発実績

# 4. 内製化の体制

既存SIerとの関係を見直し、「開発委託」から「内製化の伴走支援」へ

## 体制・取り組み

GeneXusパートナー  
イノベーティブ・ソリューションズ

伴走支援  
技術教育・QA対応

GeneXusの講習会や  
開発のアドバイス等の支援

システム管理部

主体的な開発・保守  
要件定義から  
運用・保守まで

## 内製化による期待

### コストの削減

外部への開発費やメンテナンスコストの  
削減

### 社員のモチベーション向上

やりがいを見つけ会社に貢献

### 自社でシステムをコントール

必要な機能の開発・データの利活用



# 4.開発実績：グループウェア

内製化の第一歩として、まずは全社共通のグループウェアを構築

## 主な機能

「スケジュール管理(部署別/個人別/エリア別)」「社内用メッセージ」「各種報告書申請」

**Groupware**

スケジュール メッセージ 名刺管理 ツール 個人設定 マスタメンテ 報告書(申請)

今週のスケジュール

30日(水) 12:00 中番	1日(木)	2日(金) 12:00 中番	3日(土) 12:00 中番	4日(日) 08:00 公休	5日(月) 08:00 公休	6日(火) 08:00 公休
--------------------	-------	-------------------	-------------------	-------------------	-------------------	-------------------

未読メッセージ一覧

件名	送信者	送信日	送信時刻	完了状態	タイトル	納期	優先度	進捗度
追加データ受信の件		25/04/30	13:16		チェックしたTodoを完了			

新規 Todoリスト 新規

■ 7日以上 ■ 6日以内 ■ 期限切れ

**Groupware**

スケジュール メッセージ 名刺管理 ツール 個人設定 マスタメンテ 報告書(申請)

日付 25/04/30  
エリア 関西・中京エリア

大阪センター 阪南センター 滋賀センター 名古屋センター

在席	08:00公休	在席	01:00通常業務 04:30見極め	在席	08:00公休	在席	08:00公休
退勤 29日 12:17		退勤 29日 16:14	在席 30日 0:52	退勤 29日 16:14	在席 29日 4:47	在席 30日 3:34	退勤 29日 15:05
			10:00配車遅番 27日 19:00		00:00庫内 17:00庫内 24日 16:39	12:00配車 在席 30日 6:56	07:00事務 退勤 30日 10:15



# 4. 開発実績：会議室予約システム

本社の会議室の予約状況を管理

## 主な機能

会議室の予約・予約状況の管理

会議室予約

本日の会議室予定 25/11/21 [29]

第一応接室

第二応接室

商談ブース

4階会議室 07:00 17:00 センター長会議

所沢研修センター1階

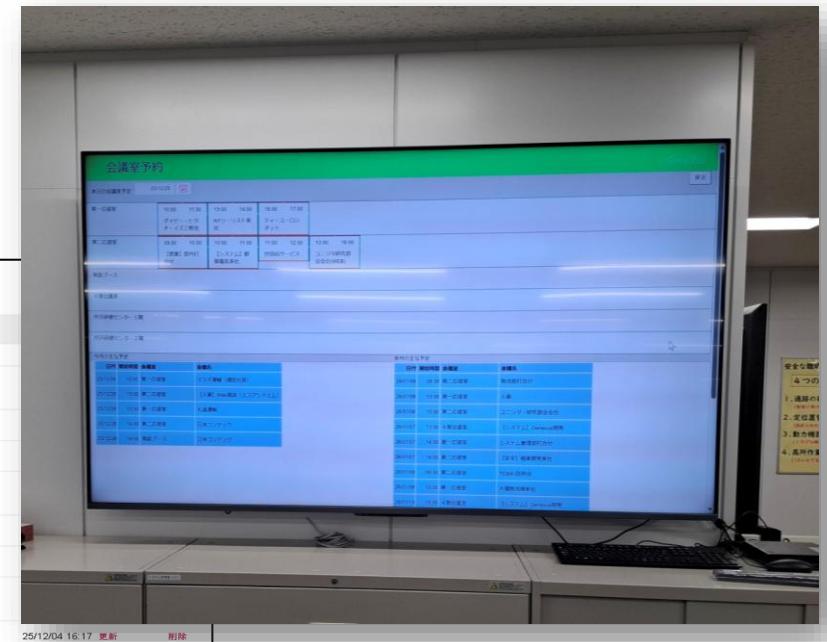
所沢研修センター2階 07:00 17:00 センター長会議

今月の主な予定

日付	開始時間	会議室名
25/11/25	11:00	4階会議室
25/11/25	14:00	第一応接室
25/11/25	14:00	第二応接室
25/11/25	15:00	第二応接室
25/11/26	08:00	所沢研修センター2階
25/11/26	08:30	第二応接室
25/11/26	12:00	4階会議室
25/11/27	09:00	所沢研修センター1階

予定一覧

日付	会議開始時間	会議終了時間	会議室名	会議名	使用者	カテゴリ名	表示フラグ	登録者
25/12/19	15:30	16:30	第一応接室	[会議室]	[会議室]	会議(他社参加)	1	[登録者]
25/12/19	15:00	16:00	第二応接室	[会議室]	[会議室]	会議(他社参加)	1	[登録者]
25/12/23	10:30	11:30	第一応接室	[会議室]	[会議室]	会議(社内)	1	[登録者]
25/12/25	10:00	11:30	第一応接室	[会議室]	[会議室]	会議(他社参加)	1	[登録者]
25/12/25	14:00	15:00	第一応接室	[会議室]	[会議室]	会議(他社参加)	1	[登録者]
25/12/25	14:00	15:00	4階会議室	[会議室]	[会議室]	会議(社内)	1	[登録者]
25/12/26	10:00	11:00	第一応接室	[会議室]	[会議室]	会議(他社参加)	1	[登録者]
25/12/26	13:30	14:30	第一応接室	[会議室]	[会議室]	会議(他社参加)	1	[登録者]



# 4. 開発実績：カート管理システム

カートがどこにあるかを確認することができる

## 主な機能

カートの入出庫履歴や滞留状況を管理

カート管理システム

by GeneXus

川越センター LOGOUT

データ更新 出庫履歴 入庫履歴 カート状況一覧 滞留カート一覧 月別状況

スキャンデータの更新 出庫データの確認・データ出力 棚卸データの確認・データ出力 現時点のカート状況を確認 滞留カートの確認 月間の出庫・棚卸成績の確認



出入庫履歴

センター 川越配送センター

開始日 21/08/01 終了日 21/08/31

PDF

出庫日	店舗数	出庫数	入庫数(回収数)	回収率(%)	未回収カート
21/08/20	45	59	48	81	11
21/08/18	32	32	30	93	2
21/08/13	42	47	45	95	2
21/08/11	43	43	33	76	10

棚卸履歴

センター 川越配送センター

開始日 21/08/01 終了日 21/08/31

PDF

棚卸日付	棚卸台数	出庫中台数	在庫数
21/08/23	160	0	160
21/08/22	172	0	172
21/08/21	229	0	229
21/08/20	260	0	260
21/08/19	66	0	66
21/08/18	120	0	120

カート管理システム

検索条件を開く Ex\_Output

管理番号	所在センター	出入庫状況	出入庫時間	出入日	配送店舗
0001226	川越配送センター	入庫中	21/05/10 18:02:39	21/05/11	
0001230	川越配送センター	入庫中	21/05/11 19:10:45	21/05/12	
0001228	川越配送センター	出庫中	21/05/12 00:11:45	21/05/12	IN松戸新田
0001237	川越配送センター	入庫中	21/05/17 19:59:10	21/05/18	
0001243	川越配送センター	入庫中	21/05/31 20:10:59	21/06/01	
0001242	川越配送センター	入庫中	21/05/31 20:11:22	21/06/01	
0001256	川越配送センター	入庫中	21/06/09 18:06:58	21/06/10	



# 4. 開発実績：業務報告システム

## 配送拠点と本社で入荷状況を確認

### 主な機能

報告機能(各配送拠点に配送された商品の入荷状況や仕分け状況、品質状況など)

The screenshot displays three views of the business reporting system:

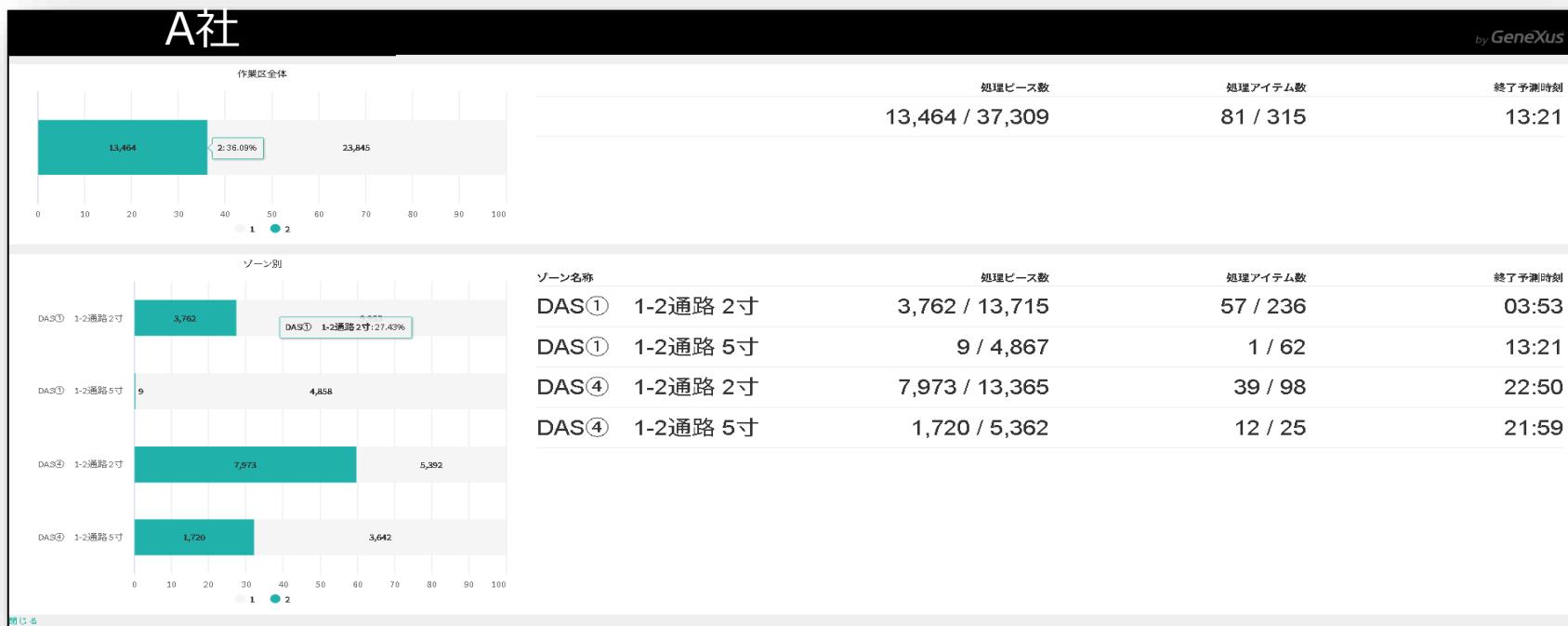
- Main Report View:** Shows a summary table with columns: 報告ID (Report ID), 便区分 (Delivery Type), センター名 (Center Name), 通過枚数 (Number of pieces), \*重量 (kg) (Weight (kg)), 出荷状況 (Shipment Status), and 本社確認 (Headquarters Confirmation). Data rows include:
  - 3040202511091 午前便 むさしの配送センター 42,280 0.00 OK 担当者A
  - 3040202511093 午後便 むさしの配送センター 10,579 44,645.00 OK 担当者B
  - 3031202511091 午前便 東京配達センター 21,300 0.00 OK 担当者C
- Main Report Detail View:** Shows detailed information for the center "むさしの配送センター". It includes tabs for 基本情報 (Basic Information), 入荷状況 (最終) (Arrival Status (Final)), 配分状況 (Allocation Status), 品質状況 (Quality Status), マテハン稼働状況 (Mathehan Operation Status), 配送状況 (出発遅れ) (Delivery Status (Delayed Departure)), 朝礼・引継ぎ (Morning Assembly/Handover), and 本社確認 (Headquarters Confirmation). A table below lists items with columns: メーカーコード (Manufacturer Code), メーカー名 (Manufacturer Name), 開始予定時刻 (Start Scheduled Time), 開始実績時刻 (Start Actual Time), 終了予定時刻 (End Scheduled Time), 終了実績時刻 (End Actual Time), ピース数 (Number of pieces), アイテム数 (Item count), 配分金額 (Allocation amount), 人員数 (Number of staff), and 備考 (Remarks). Data rows include:
  - 77770200 メーカーA 14:00 13:27 03:00 02:11 51,202 355 5,713,861 7
  - 77770400 メーカーB 21:00 18:04 03:00 01:34 14,088 60 2,011,724 7
  - 77770600 メーカーC 20:30 18:55 01:30 01:19 21,189 178 1,952,648 6
  - 77770700 メーカーD 19:00 19:01 22:00 20:31 5,078 21 873,268 2
  - 82000001 メーカーE 20:00 20:00 01:30 23:45 1,813 27 0 3
- Quality Report View:** Shows quality issues for the center "むさしの配送センター". It includes tabs for 基本情報 (Basic Information), 入荷状況 (最終) (Arrival Status (Final)), 配分状況 (Allocation Status), 品質状況 (Quality Status), マテハン稼働状況 (Mathehan Operation Status), 配送状況 (出発遅れ) (Delivery Status (Delayed Departure)), 朝礼・引継ぎ (Morning Assembly/Handover), and 本社確認 (Headquarters Confirmation). A table lists quality items with columns: 品質項目コード (Quality Item Code), 品質項目名称 (Quality Item Name), 問題なし (No Problem), 内容 (Content), and 報告担当者名 (Report Responsible Person). Data rows include:
  - 1001 データ受信 担当者A
  - 1002 庫内温度 (18°C~22°C) 担当者B
  - 1003 入荷検品 担当者C
  - 1004 配分時破損 担当者D
  - 1005 差異表活用 担当者E
  - 1006 残品処理 担当者F
  - 2001 伝票確認 担当者G

# 4. 開発実績：仕分け進捗管理システム

## 配送拠点内で仕分けの作業進捗を管理

### 主な機能

仕分け進捗状況確認(配送拠点内のエリア別・メーカー別)



# 4. 開発実績：青果仕分けシステム

数量変更や発注変更を素早く行えるように見える化

## 主な機能

「仕分けの帳票作成」「スリム連携(配送システムとの連携)」

The screenshot shows the 'Fruit Distribution System' interface. On the left, there is a sidebar for search conditions (検索条件) with fields for delivery date (納品日), delivery time (便), center (センター), chain (チェーン), and customer (取引先). A large arrow points from this sidebar to the main content area. The main area is titled 'List Creation & SLIM Integration' (リスト作成 & SLIM連携) and displays a table of items for picking. The columns include: 車別表記 (Delivery Method), 商品コード (Product Code), 受信商品名 (Received Product Name), CS入数 (CS Input Count), 表示商品名 (Displayed Product Name), 合計数量 (Total Quantity), 発注店舗数 (Number of Ordering Stores), and 取引先 (Customer). The table lists various banana types (A, B, C, D, E, F, G, H, I, J) with their respective counts and store details.

車別表記	商品コード	受信商品名	CS入数	表示商品名	合計数量	発注店舗数	取引先
番重	08029989	Aバナナ	28	Aバナナ	201	52	A社
番重	08030006	Bバナナ	28	Bバナナ	151	37	A社
番重	08030413	Cバナナパック	12	Cバナナ	14	14	A社
番重	08030448	Dバナナ	20	Dバナナ	36	29	A社
番重	08036276	Eバナナ	1	Eバナナ	3	1	A社
番重	08038708	Fバナナ	1	Fバナナ	2	1	A社
番重	08049459	Gバナナ	39	Gバナナ	35	28	A社
番重	08091072	Hバナナ	28	Hバナナ	50	29	A社
番重	08099472	Iバナナ	24	Iバナナ	373	88	A社
番重	08101388	Jバナナ	20	Jバナナ	2	1	A社



# 4. 開発実績：米仕分けシステム

旧システムの不安定さ、属人化した作業からの脱却のため再構築

## 主な機能

各メーカー・チェーンからのデータをもとに「検品表」「仕分け表」「配送コース表」などを作成

米配分システム2025

物量照会 配分リスト作成 SLIM連携 実績管理

西島 将志(本社) LOGOUT

X HIDE FILTERS

米重量照会

再表示 入荷検品表設定

納品日 25/12/15 [29]

配送センター別

EXCEL

センターコード	センター名	一般米重量	惣米重量	入荷検品表
03150	広島配送センター	599.010 kg	0.000 kg	入荷検品表
03170	山口デポ	25.000 kg	0.000 kg	入荷検品表

チェーン別

EXCEL

チェーンコード	チェーン名	一般米重量	惣米重量	入荷検品表
150	[REDACTED]	624.010 kg	0.000 kg	入荷検品表

メーカー別

EXCEL

メーカーコード	メーカー名	一般米重量	惣米重量	入荷検品表
105600	[REDACTED]	624.010 kg	0.000 kg	入荷検品表

ページの先頭へ移動



# 4. 内製化による「効果」

## ① 運用効率の向上

- ・ 拠点間でシステムが統一され、本部からの一元管理を実現
- ・ 拠点ごとに発生していた個別作業が無くなり、管理工数の削減

## ③ データ利活用の促進

- ・ 全国の拠点データを一元的に把握・収集可能に
- ・ 属人化していたExcelマクロ等でのデータ加工作業が不要

## ② コストとリスクの低減

- ・ ベンダー依存から解放され、外注コストが大幅に減少
- ・ H/W・S/Wの保守切れリスクと、移行コストから解放

## ④ 「人」と「組織」への好影響

- ・ 社員のモチベーションと「自ら作る」ことへのやりがいが向上
- ・ プログラミング未経験部員がWebアプリを開発する事例も



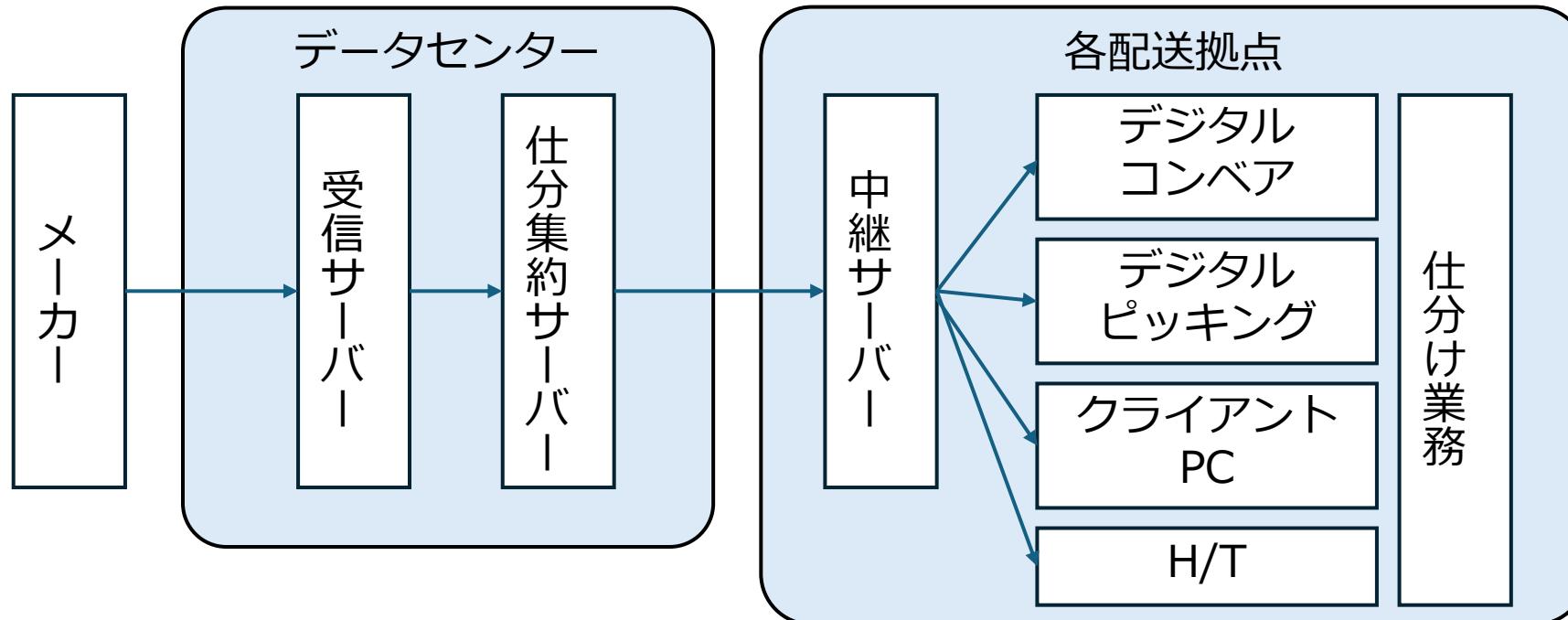


## 5. これからの展望

## 6. まとめ

## 5. これからの展望：基幹システム刷新

2024年より最重要課題である基幹システムである  
「商品の仕分けシステム」の再構築に本格着手しました。

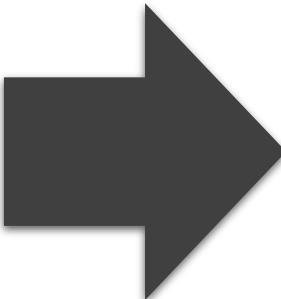


既存システムはC/S方式で配送拠点ごとにサーバー設置・管理が必要でした。  
Webアプリケーション化により一元管理、メンテナンスコストの低減を図ります。

# 6. まとめ - GeneXusがもたらした変化

## Before

- ・ ベンダー依存：高コスト・低スピード
- ・ 複雑なシステム：改修・保守が困難
- ・ 人材：「現状維持」の運用・保守
- ・ 意識：システム＝「コスト」



## After( 効果 )

- ・ 内製化主導：高速・柔軟な開発
- ・ シンプルなシステム：GeneXusによる一元管理
- ・ 人材：「価値創造」への関与・やりがい
- ・ 意識：システム＝「成長を支える基盤」

GeneXusは、単なる効率化のためのツールではなく、  
社員一人ひとりの夢ややりがいを育み、  
理想とするシステムを、自分たちの手で形にできる存在

ご清聴ありがとうございました

